



木村 久雄

① 公明党議員会

② 閑馬町 1001

③ (65) 1729

④ 急速な進行の様相をみせる人口減少や少子高齢化の影響により、医療・福祉の充実や、子育て・保育・教育環境の充実、そして、安全・安心な住環境の整備等の変革の必要性が高まってきております。

私は、市民生活の更なる向上を図るために、皆様お一人お一人の「声」を市政にお届けし、佐野市の良き次代を築くため、「現場第一主義」のモットーを掲げて、直面する喫緊の課題に全力で取り組んでまいる所存であります。



横井 帝之

① 新風

② 浅沼町 831-1

③ (21) 2842

④ 昨年は国際クリケット場の完成や田村耕一生誕100周年イベント等の明るい話題が佐野市に賑わいをもたらしました。しかし、まだまだ地方都市には厳しい環境が続きます。特に、子どもの貧困や障がい児の生活環境には地域の協力が必要となってきました。また、健康寿命、平均寿命を伸ばせるような積極的な取り組みも必要です。

今年もより一層皆様と力を合わせ、誰もが心豊かに暮らせる明るい地域を目指して頑張りたいと思います。



早川 貴光

① 会派に属さない議員

② 天神町 720

③ (23) 3911

④ 少子高齢化による人口減少社会、そして、労働人口不足、世帯収入の減少による共働き世帯は増加傾向にあり、継続して取り組む課題です。交流拠点都市を標榜する佐野市として、ICTも積極的に活用し、長所を全国、全世界に情報発信し、交流人口の増加を目指します。併せて、雇用の安定、子育て・教育、公共交通福祉をブラッシュアップすること、定住人口を増やし、住みよい楽しさあふれるまちづくりに取り組み、課題解決に努めます。